

諸事業への橋渡し提供状況

(1) JST事業

| |
|---|
| 事業名：委託開発事業（H13） |
| 予算規模：約8000万円 事業期間：約1年 |
| もともなった研究シーズ：ホスホエノールピルビン酸（PEP）の賦活効果 |
| 研究者（所属、役職）：濱崎直孝、九州大学医学部教授 |
| もともなったRSP活動：熊本県ライフサイエンス調査事業に関連したコーディネート活動で提案アドバイス |
| 参加研究機関（企業含む）：トランスジェニック（株） |
| 研究概要：細胞組織の新たな培地の研究 事情により研究途中で中断。研究辞退。 |

| |
|--|
| 事業名：研究成果最適移転事業（独創モデル化） |
| 予算規模：約2500万円 事業期間：H15年度 |
| もともなった研究シーズ：イムノアッセイ法によるシガテラ毒検出法 |
| 研究者（所属、役職）：平間正博、東北大学大学院教授 |
| もともなったRSP活動：熊本県ライフサイエンス調査事業に関連したコーディネート活動で本事業を紹介 |
| 参加研究機関（企業含む）：（株）水俣環境テクノセンター |
| 研究概要：テーマ名：イムノアッセイ法によるシガテラ毒検出法の開発と実証試験 |

| |
|---------------------------------|
| 事業名：大学発ベンチャー創出推進事業 |
| 予算規模：総額約1億円 事業期間：（H15～17） |
| もともなった研究シーズ：スイッチトキャパシタ電源に関する技術 |
| 研究者（所属、役職）：太田一郎、熊本電波高専教授 |
| もともなったRSP活動：情報通信分野に関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：起業家：栗林英行氏 |
| 研究概要：テーマ名：「情報機器用超薄型IC電源の開発」 |

| |
|---------------------------------------|
| 事業名：シーズ育成試験 |
| 予算規模：200万円 事業期間：（H17） |
| もともなった研究シーズ：パルスパワー発生技術 |
| 研究者（所属、役職）：大学院自然科学研究科 勝木 淳助教授 |
| もともなったRSP活動：情報通信分野に関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、（ベンチャーテクノサービス） |
| 研究概要：テーマ名：パルスパワー生成衝撃波を用いた水中微生物処理装置の開発 |

| |
|---------------------------------------|
| 事業名：シーズ育成試験 |
| 予算規模：200万円 事業期間：(H17) |
| もともなった研究シーズ：免疫系におけるGANPの抗体親和性成熟に関する研究 |
| 研究者(所属、役職)：熊本大学大学院医学薬学研究部 桑原 一彦 講師 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関(企業含む)：熊本大学 |
| 研究概要：テーマ名：新規乳癌診断法の開発 |

| |
|---|
| 事業名：シーズ育成試験 |
| 予算規模：200万円 事業期間：(H17) |
| もともなった研究シーズ：末梢のリンパ組織の胚中心で発現する蛋白質脱リン酸化酵素G5PRに関する研究 |
| 研究者(所属、役職)：熊本大学医学薬学研究部 坂口薫雄教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関(企業含む)：熊本大学 |
| 研究概要：テーマ名：自己免疫疾患関連遺伝子の同定とその応用 |

(2) 文部科学省関連事業(除くJST事業)

| |
|--|
| 事業名：都市エリア産官学連携促進事業(成果育成型) |
| 資金を出す機関：文部科学省 予算規模：年間約1.4億円 事業期間：H14~H16 |
| もともなった研究シーズ：地域結集型共同研究成果 |
| 研究者(所属、役職)：生野浩正、谷口功、久保田弘、熊本大学工学部教授、入江徹美、熊本大学薬学部教授、中潟直己熊本大学教授ほか |
| もともなったRSP活動：地域結集型共同研究のフォロー過程における提案段階での支援活動 |
| 参加研究機関(企業含む)：参加研究機関(企業含む)： 熊本大学医学部、工学部、(株)ユージーン、九動(株)、アークリソース(株)、(株)トブコン、テクノデザイン(株)、(株)アラオ、日精電子(株)、 (株)ロジックリサーチ、チッソ(株)水俣本部、サンユー工業(株) |
| 研究概要：生体情報分析・送受信及び個体識別機能を持った生体適合型マイクロセンサ(スマートマイクロチップ)の開発 |

| |
|---|
| 事業名：都市エリア産官学連携促進事業（一般型） |
| 資金を出す機関：文部科学省 予算規模：年間約1億円 事業期間：H15～H17 |
| もともなった研究シーズ：地域先導研究におけるバイオマス高度処理技術及び大豆煮汁からの有用成分抽出、色落ち海苔からの有用成分抽出 |
| 研究者（所属、役職）：岩原正宜、崇城大学教授、浅川牧夫熊本大学教授、森村茂熊本大学助教授ほか |
| もともなったRSP活動：平成14年度育成試験「大豆煮汁からの有効食品の製造」平成13年度海藻ノリ中の機能性有効成分の抽出・精製法の開発 |
| 参加研究機関（企業含む）：崇城大学、熊本大学、熊本県立大学、八代高専、（株）水俣環境テクノセンター、（株）エム・ティ・エル、櫻井精技（株）、（株）アストムほか |
| 研究概要：環境保全に資する陸上と海域のバイオマス循環システムの開発 |

（3）経済産業省関係事業（含中小企業庁、NEDO等）

| |
|---|
| 事業名：課題対応型研究開発事業 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：25,000千円 事業期間：平成13年度 |
| もともなった研究シーズ：中潟直己熊本大学教授のマウスの精子の凍結保存技術 |
| 研究者（所属、役職）：井上聖也、アークリソース（株）代表取締役 |
| もともなったRSP活動：熊本県ライフサイエンス調査事業に関連したコーディネート活動にて提案支援 |
| 参加研究機関（企業含む）：アークリソース（株） |

| |
|---|
| 事業名：即効型地域新規産業創造技術開発費補助金事業 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：40,000千円（2/3補助） 事業期間：平成13年度補正予算で平成14年度実施 |
| もともなった研究シーズ：中潟直己熊本大学教授のマウスの精子の凍結保存技術 |
| 研究者（所属、役職）：井上聖也、アークリソース（株）代表取締役 |
| もともなったRSP活動：熊本県ライフサイエンス調査事業に関連したコーディネート活動にて提案支援及び実施支援 |
| 参加研究機関（企業含む）：アークリソース（株）、櫻井精技（株） |

| |
|---|
| 事業名：大学発事業創出実用化研究開発事業 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：45,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：高分子微粒子吸着剤を用いたLPS・核酸の選択的除去技術 |
| 研究者（所属、役職）：平山忠一熊本大学教授ほか |
| もともなったRSP活動：熊本県ライフサイエンス調査事業に関連したコーディネート活動にて提案支援及び実施支援 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、チッソ（株） |

| |
|---|
| 事業名：創造技術研究開発費補助金事業 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：10,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：ネットワーク型RSP事業の平成12年度可能性試験 |
| 研究者（所属、役職）：山下和貴、サンワハイテック（株）代表取締役、蛭原健治熊本大学教授 |
| もともなったRSP活動：新製造分野におけるコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、サンワハイテック（株）、イワキコーティング（株） |

| |
|---|
| 事業名：地域新規産業創造技術開発費補助事業 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：約30,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：低温乾燥技術（企業のシーズ） |
| 研究者（所属、役職）：高岡正人、エーキューエム九州テクノス（株）代表取締役 |
| もともなったRSP活動：ネットワーク型RSP事業「衝撃波殺菌技術」技術移転に関連したコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：エーキューエム九州テクノス（株） |

| |
|---|
| 事業名：地域新生コンソーシアム研究開発事業：中小企業枠 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：30,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：熊本大学工学部伊原博隆教授のコロイダルセルロースに関する技術 |
| 研究者（所属、役職）：伊原博隆、熊本大学工学部教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、熊本県工業技術センター、リバテープ製薬（株）、（株）興人、（株）同仁化学研究所、産業技術総合研究所 |

| |
|---|
| 事業名：地域新生コンソーシアム研究開発事業：中小企業枠 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：30,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：高い効率の半導体微粒子製造プロセスの開発研究 |
| 研究者（所属、役職）：独立行政法人産業技術総合研究所（九州） 前田 英明 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動、 |
| 参加研究機関（企業含む）：独立行政法人産業技術総合研究所九州、佐賀大学、近畿大学、九州大学、三井鉱山マテリアル株式会社、株式会社同仁化学研究所 |

| |
|--|
| 事業名：大学発事業創出実用化研究開発事業 |
| 資金を出す機関：NEDO 予算規模：90,000千円 事業期間：平成14年度補正予算にて平成15年度実施 |
| もともなった研究シーズ：高親和性抗体産出GANP遺伝子導入マウス作成技術 |
| 研究者（所属、役職）：坂口薫雄、熊本大学教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、（株）トランスジェニック |

| |
|---|
| 事業名：地域新生コンソーシアム研究開発事業：一般枠 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：約1.5億円 事業期間：平成15年度～16年度 |
| もともなった研究シーズ：医療・環境分析用マイクロフローチップの開発 |
| 研究者（所属、役職）：清水 肇、（独）産業技術総合研究所九州センター マイクロ空間化学研究ラボ長 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：独立行政法人産業技術総合研究所九州、九州大学、北九州市立大学、近畿大学、福岡大学、京都電子工業株式会社、株式会社同仁化学研究所、財団法人九州産業技術センター |

| |
|--|
| 事業名：地域新生コンソーシアム研究開発事業：一般枠 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：約1.5億円 事業期間：平成15年度～16年度 |
| もともなった研究シーズ：乳酸菌由来バクテリオシンを利用した感染症予防抗菌剤 |
| 研究者（所属、役職）：園元謙二、九州大学大学院農学研究院教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：（株）同仁化学研究所、（株）熊本製粉、オーム乳業（株） |

| |
|---|
| 事業名：産業技術研究助成事業 |
| 資金を出す機関：NEDO 予算規模：50,000千円 事業期間：平成15～17年度 |
| もともなった研究シーズ：高分子吸着剤に関する技術 |
| 研究者（所属、役職）：坂田真砂代、熊本大学助手 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、チッソ（株） |

| |
|---|
| 事業名：中小企業・ベンチャー挑戦支援事業のうち実用化研究開発事業 |
| 資金を出す機関：経済産業省 予算規模：15,000千円 事業期間：平成16年度 |
| もともなった研究シーズ：小型排水リサイクル装置とスラッジ再利用システム |
| 研究者（所属、役職）：金森秀一、緒方工業（株）代表取締役 |
| もともなったR S P活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：産総研、緒方工業（株） |

| |
|---|
| 事業名：創造技術研究開発事業 |
| 資金を出す機関：九州経済産業局 予算規模：45,000千円 事業期間：平成16年度 |
| もともなった研究シーズ：GANP遺伝子導入マウスを用いた創薬ターゲット候補分子GPCR（G protein coupled receptor）に対する高親和性抗体創出技術 |
| 研究者（所属、役職）：坂口薫雄（熊本大学教授）、坂本珠美（（株）イムノキック社長） |
| もともなったR S P活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、（株）イムノキック、（株）トランスジェニック |

（４）その他の省庁関係事業

| |
|----------------------------|
| 事業名： 事業 |
| 資金を出す機関： 予算規模： 事業期間： |
| もともなった研究シーズ： |
| 研究者（所属、役職）： |
| もともなったR S P活動： |
| 参加研究機関（企業含む）： |
| 研究概要： |

（５）都道府県単独事業

| |
|---|
| 事業名：新事業創出促進研究開発事業（産学連携枠） |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：15,000千円 事業期間：平成13年度 |
| もともなった研究シーズ：遺伝子改変マウスの精子・胚凍結保存技術 |
| 研究者（所属、役職）：中瀬直己、熊本大学教授 |
| もともなったR S P活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、アークリソース（株） |
| 研究概要：ゲノム研究に資する遺伝子改変マウスの精子・胚バンク構築のための研究開発 |

| |
|---|
| 事業名：新事業創出促進研究開発事業（産学連携枠） |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：15,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：衝撃波殺菌技術 |
| 研究者（所属、役職）：藤原和人、熊本大学助教授 |
| もともなったRSP活動：ネットワーク型RSP事業可能性試験成果の技術移転のフォロー |
| 参加研究機関（企業含む）：、熊本大学、エーキューエム九州テクノス（株） |
| 研究概要：粉末食品の非加熱・非加湿殺菌装置の開発 |

| |
|---|
| 事業名：新事業創出促進研究開発事業（産学連携枠） |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：15,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：焼酎カスからの成分抽出技術 |
| 研究者（所属、役職）：上岡龍一、崇城大学教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：崇城大学、（株）健康予防研究所 |
| 研究概要：焼酎蒸留粕（廃液）を利用した新素材転換システム技術の開発 |

| |
|--|
| 事業名：バイオ産学官共同研究等助成事業 |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：1,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：蛍光剤による微生物検出技術 |
| 研究者（所属、役職）：黒崎博雅、熊本大学助教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、 |
| 研究概要：蛍光メタロベータラクタマーゼ阻害剤による薬剤耐性菌の検出法 |

| |
|--|
| 事業名：バイオ産学官共同研究等助成事業 |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：1,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともなった研究シーズ：蛋白質作成技術 |
| 研究者（所属、役職）：斉藤寿人、熊本大学助教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学 |
| 研究概要：ユビキチン様蛋白質を用いた蛋白質ポリマーとその製造方法 |

| |
|--|
| 事業名：バイオ産学官共同研究等助成事業（くまもとテクノ産業財団） |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：1,000千円 事業期間：平成14年度 |
| もともになった研究シーズ：遺伝子改変マウス作成技術 |
| 研究者（所属、役職）：阪口薫雄、熊本大学教授 |
| もともになったR S P活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学 |
| 研究概要：高親和性抗体産生トランスジェニックマウスの作成 |

| |
|--|
| 事業名：ライフサイエンス調査研究事業 |
| 資金を出す機関：熊本県 予算規模：1,000千円 事業期間：平成15年度 |
| もともになった研究シーズ：微量元素と生体分析技術 |
| 研究者（所属、役職）：甲斐広文、熊本大学教授 |
| もともになったR S P活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学 |
| 研究概要：生体微量必須金属の機能と応用、ヒト血液におけるミネラルプロファイルの作製 |

| |
|--|
| 事業名：ライフサイエンス調査研究事業 |
| 資金を出す機関：熊本県 予算規模：1,000千円 事業期間：平成15年度 |
| もともになった研究シーズ：バイオマスの有効利用に関する技術 |
| 研究者（所属、役職）：木田健次、熊本大学教授 |
| もともになったR S P活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学 |
| 研究概要：バイオテクノロジーによるバイオマスのリサイクルと資源循環型社会の構築 |

| |
|--|
| 事業名：ライフサイエンス調査研究事業 |
| 資金を出す機関：熊本県 予算規模：1,000千円 事業期間：平成15年度 |
| もともになった研究シーズ：プロテオーム解析に関する技術 |
| 研究者（所属、役職）：堀内正公、熊本大学教授 |
| もともになったR S P活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学 |
| 研究概要：食と予防医学パート2：化学修飾プロテオームの網羅的解析方法の開発 |

| |
|--|
| 事業名：バイオ産学官共同研究等助成事業 |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：2,000千円 事業期間：平成16年度～17年度 |
| もともなった研究シーズ：衝撃波による粉体殺菌技術 |
| 研究者（所属、役職）： エーキューエム九州テクノス（株）高岡正人社長（H16～17年度）、熊本大学伊東繁教授、崇城大学岩原正宜教授（H17年度） |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：エーキューエム九州テクノス（株） |
| 研究概要：粉末食品の衝撃波による殺菌メカニズムの解明と効率的殺菌方法の確立 |

| |
|--|
| 事業名：熊本県創造技術研究開発費補助金 |
| 資金を出す機関：熊本県 予算規模：1,800千円 事業期間：平成16年度 |
| もともなった研究シーズ：誤嚥防止システム |
| 研究者（所属、役職）： 村山伸樹、熊本大学教授 |
| もともなったRSP活動：平成15年度育成試験 { 誤嚥防止システムの開発 } |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、オオクマ電子（株） |
| 研究概要：誤嚥を検出するセンサー部分の開発を担当 |

| |
|--|
| 事業名：バイオ産学官共同研究等助成事業 |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：2,000千円 事業期間：平成16年度 |
| もともなった研究シーズ：温熱療法に関する研究 |
| 研究者（所属、役職）： 甲斐広文、熊本大学教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学、つちやゴム（株） |
| 研究概要：微弱電流ジェネレータの開発とその科学的評価 |

| |
|--|
| 事業名：バイオ産学官共同研究等助成事業 |
| 資金を出す機関：くまもとテクノ産業財団 予算規模：1,000千円 事業期間：平成17年度 |
| もともなった研究シーズ：遺伝子改変マウスの作成技術 |
| 研究者（所属、役職）： 岡田 誠治、熊本大学教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学 |
| 研究概要：ヒト疾患モデル作成のための新規免疫不全マウスの開発とその事業化 |

| |
|---|
| 事業名：バイオシーズ調査研究事業 |
| 資金を出す機関：熊本県（くまもとテクノ産業財団） 予算規模：2,700千円 事業期間：平成17年度 |
| もともなった研究シーズ：GANP遺伝子の機能解析技術 |
| 研究者（所属、役職）：熊本大学 桑原一彦講師 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本大学 |
| 研究概要：新規乳癌診断法研究開発～非遺伝子性乳癌における変異型GANP特異的抗体診断への応用 |

| |
|---|
| 事業名：バイオシーズ調査研究事業 |
| 資金を出す機関：熊本県（くまもとテクノ産業財団） 予算規模：2,700千円 事業期間：平成17年度 |
| もともなった研究シーズ：生物活性、抗酸化能、構造解析等に関する研究知見 |
| 研究者（所属、役職）：九州東海大学 井越敬司教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：九州東海大学 |
| 研究概要：チーズの機能性に関する研究 |

| |
|---|
| 事業名：バイオシーズ調査研究事業 |
| 資金を出す機関：熊本県（くまもとテクノ産業財団） 予算規模：2,700千円 事業期間：平成17年度 |
| もともなった研究シーズ：土壌病害「青枯病」に対する耐病性に及びナスの属野生種に関する研究知見 |
| 研究者（所属、役職）：熊本県立大学 松添直隆助教授 |
| もともなったRSP活動：ライフサイエンスに関するコーディネート活動 |
| 参加研究機関（企業含む）：熊本県立大学 |
| 研究概要：土壌病害虫に対する生物農薬の開発に関する研究 |